

評価基準表

項目	評価内容	配点
1 業務の内容	・企業が保有する中核技術に基づく事業化を目指した研究開発に対するコンサルティングの知見（知識）を有しているか。 ・当該業務を実施するにあたり必要となる国内外のネットワークを有しているか。	30
2 業務の実施体制	・本事業を遂行できる体制を有しているか。	20
3 業務についての経験若しくは技術的適正の有無に関する事項	・調査・分析業務の内容は適切か。 ・本事業と類似の調査・分析業務を実施した十分な実績があるか。	30
4 業務に要する経費及びその内訳	・見積内容、積算根拠が適切か。	10
5 その他業務の目的を達するために有効な事項	・本事業を効果的に遂行できる提案となっているか。	10
合 計		100

採点方法

各項目について5段階で評価することとし、「普通」を基本として、普通より優れているものは「良」、さほど評価できないものは「可」、また、特別に優れていると判断できるものは「優」、まったく評価できないものは「不可」とする。配点は次のとおり。

- 1. 30点満点の項目 優が30点、良が24点、普通が18点、可が12点、不可が6点
- 1. 20点満点の項目 優が20点、良が16点、普通が12点、可が8点、不可が4点
- 1. 10点満点の項目 優が10点、良が8点、普通が6点、可が4点、不可が2点